

はこだて

広報

市政

平成26年
2014

3

No.900



自分の体力年齢は何歳？

2月2日、現在の体力を把握し、春からのスポーツシーズンを楽しく過ごしてもらうことを目的に市民体育館で「市民体力テスト会」が行われました。これは16歳以上の市民を対象に毎年開催されているもので、参加者は握力、上体起こし、障害物歩行、シャトルランなど年齢に応じたテストを受け、その結果をもとに指導員から体力バランスや体力年齢を判定してもらいました。

◆ 今月の主な内容 ◆

26年度市政執行方針 2～4P

旅が、仕事が、暮らしが、街が変わる。

2015 北海道新幹線新函館開業

「活気に満ちて、だれもが 幸せに暮らせるまち・函館」 をめざして

26年度市政執行方針



市長 工藤 壽樹

はじめに

私は、長らく停滞を続けている函館の「明日を変える」ため、経済の再生、財政の再建を最優先の課題とし、中心市街地活性化基本計画に基づいた事業や交流人口を拡大する各般の施策に鋭意取り組んでまいりました。

経済再生と財政再建に向けた取り組みを「ホップ」、「ステップ」、「ジャンプ」に例え、本年は、まちづくりをさらに加速させる「ジャンプの年」、「発展の年」となるよう、全力で市政運営に臨んでまいります。

市政に臨む基本姿勢と 重点目標

2年後に迫った北海道新幹線の開業をさらなる地域の振

- 興発展の契機とすべく、各般の施策に取り組み、様々な分野において他地域との連携・交流の拡大を図るなど、道南・青函圏も含めた圏域全体での経済波及効果を高めてまいりたいと考えております。
- また、大間原子力発電所については、私たちの故郷が、日々の暮らしが失われることがないように、建設凍結に向けた訴訟を提起いたします。
- 私は、市政の推進にあたり
- 函館再生への挑戦
- 新しい魅力と姿が見えるまちづくり
- 過去にとらわれない清新な市政の実現
- 市民と苦楽を共にする市役所づくり
- の4つの考え方を基本とし、さらに重点目標として、
- 函館の経済を再生する
- 函館市の財政を再建する
- 日本一の福祉都市をめざす
- 子どもたちと若者の未来を拓く
- 市民が誇れる美しいまちをつくる
- の5つを掲げ、市民の皆様と

工藤市長は、第1回函館市議会定例会において、26年度の市政執行にあたり、その所信を明らかにしました。
(要約を掲載します)

力をあわせ、函館再生のために戦う市長として「活気に満ちて、だれもが幸せに暮らせるまち・函館」の実現を引き続きめざしてまいりたいと考えております。

主要施策の推進

「函館市基本構想」に基づき、次の5項目を基本として取り組んでまいります。

1 心豊かな人と文化をはぐくむまち

生涯学習では、函館市公民館改修工事の実施や「戸井西部総合センター」の実施設計に着手するほか、亀田地区の社会教育施設等の統合・整備について検討し、文化芸術では、重要文化財旧函館区公会堂の耐震診断を実施します。

スポーツ・レクリエーションでは、函館アリーナや函館フットボールパークの整備を進め、各種大会などの誘致拡大をめざします。

都市間交流では、青函ツインシティ提携25周年を記念し、青森・函館両市において、

各種事業を実施します。

学校給食では、「学校給食基本方針」に基づき、地産地消を進め、和食給食の推進などに取り組みます。

また、中学校の再編統合方針による校舎の新築や改修の設計に着手するほか、校舎等の耐震化では、診断結果を踏まえ引き続き改修を行います。高等教育の充実では、引き続き医学部の誘致に向けた情報収集に努めます。

「函館国際水産・海洋都市構想」については、6月供用開始の「函館市国際水産・海洋総合研究センター」を構想推進の中核施設として、学術研究拠点都市の形成をめざした取り組みを進めます。

2 共に支えあい健やかに暮らせるまち

地域福祉では、日吉4丁目団地跡地における「福祉コミュニティエリア」の整備基本構想を策定します。

児童福祉では、「子育て支援隊」を創設するほか、尾札部・白尻保育園の統合民営化への取り組みを進めます。

また、「子ども子育て会議」からの意見を踏まえ、支援事業計画を策定するとともに、「(仮称)子ども条例」の制定に向けた検討を進めます。

高齢者福祉では、高齢者福祉や介護事業における次期計画を策定するほか、市民後見

人の養成に努めます。

介護保険事業では、在宅介護している家族の負担軽減のため、「家族介護支援員」による支援活動を展開し、介護者であることを周知する介護マークの作成配付や、高齢者による「介護支援ボランティアポイント事業」の開始など、多様な介護サービスの推進と円滑な運営に努めます。

障がい者福祉では、新たな計画を策定するほか、手話通訳者養成講座の受講者等を支援します。

低所得者支援対策では、就労等意欲喚起プログラム事業を実施し、自立支援に努めるほか、生活保護の適正な運営を図るため、不正受給ホットラインを設置します。

また、消費税増税に伴い、国が創設した臨時福祉給付金などの支給に向けた取り組みを進めます。

健康づくりでは、妊婦健康診査の受診者負担の軽減を図り、医療環境では、道南圏にドクターヘリを導入し、救急医療体制の充実を図ります。

3 快適で安らぎのある住み良いまち

中心市街地の活性化に向け、函館駅前地区では「はこだておもしろ館」と「子育て世代活動支援プラザ」、本町地区では「市民交流プラザ」の整備に取り組む、各複合ビ

26年度予算の主な内容

《新》は新規事業

1 心豊かな人と文化をはぐくむまち

○《新》戸井西部総合センター整備事業費	1,890万円
○函館市公民館整備事業費	2億3,000万円
○《新》重要文化財旧函館区公会堂保存修理事業費	2,190万円
○史跡垣ノ島遺跡整備事業費(南茅部)	1,200万円
○函館アリーナ整備事業費	52億5,703万8千円
○函館フットボールパーク整備事業費	6億2,620万円
○スポーツ大会・合宿誘致推進事業費(誘致活動の強化)	390万円
○スポーツ合宿誘致補助金	150万円
○地域放課後児童健全育成事業費(47カ所)	2億5,151万5千円
○《新》学童保育施設整備事業費	2,566万円
○私立幼稚園就園奨励費(負担軽減の拡大)	3億5,620万2千円
○学力向上支援事業費(アフタースクールの拡充)	226万2千円
○学習活動推進費	2,924万6千円
○《新》ICT活用教育研究事業費	354万3千円
○中学生海外派遣事業関係経費(高陽市)	269万8千円
○義務教育施設整備費(校舎等耐震改修工事14校ほか)	9億5,209万8千円
○《新》学校給食基本方針推進事業費(「和食の日」を設定)	500万円
○《新》第二太陽の子幼稚園園舎改築事業費補助金	1,000万円
○特別支援教育支援員関係経費(50名)	4,222万5千円
○《新》青函ツインシティ提携25周年記念事業実行委員会負担金	200万円
○函館圏公立大学広域連合負担金	19億4,708万4千円
○国際水産・海洋都市構想推進費(国際水産・海洋総合研究センター管理運営経費ほか)	1億5,865万5千円
○一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構補助金	1,870万円

2 共に支えあい健やかに暮らせるまち

○《新》福祉コミュニティエリア整備基本構想策定経費	1,200万円
○高齢者・障がい者にやさしい道づくり事業費	2,000万円
○子ども・子育て会議関係経費	75万円
○(仮称)子ども条例検討関係経費	64万円
○《新》子ども・子育て支援新制度移行準備経費	3,420万円
○子育て支援隊関係経費(H26.10～実施)	120万円
○子育て支援推進事業費	7,243万7千円
○子ども医療助成費	6億2,607万円
○《新》保育士等処遇改善臨時特例事業費	7,853万1千円
○《新》公立保育園民営化推進費	650万円
○《新》家族介護支援員関係経費	73万2千円
○点訳奉仕員等養成事業(《新》手話通訳者・要約筆記者養成事業)	204万9千円
○《新》第52回北海道障害者スポーツ大会開催経費	300万円
○《新》臨時福祉給付金	10億6,647万7千円
○《新》子育て世帯臨時特例給付金	2億7,699万7千円
○《新》働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業費	4,087万8千円
○《新》道南ドクターヘリ運航経費	3,853万6千円
○妊婦健康診査費(受診者負担の軽減)	1億2,658万2千円
○《新》特定感染症検査等事業(風しん抗体検査)	350万7千円

3 快適で安らぎのある住み良いまち

○《新》市街地再開発ビル公共施設予定床取得費	6億1,800万円
○《新》市街地再開発ビル公共施設整備事業費	1,260万円
○《新》市民交流プラザ整備基本計画作成費	460万円
○《新》市道ときわ通歩道整備事業費	3,750万円
○大門キッズスタジアム運営経費	3,980万円
○電車停留場整備事業費(1カ所:五稜郭公園前)	9,500万円
○中心市街地出店促進事業費	690万円
○中心市街地活性化推進費(計画期間H25-H29)	412万2千円
○函館駅前若松地区市街地再開発事業費	2億6,120万円
○《新》函館本町地区優良建築物等整備事業費	2億2,860万円
○ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金	828万円
○市営住宅耐震改修事業費(1棟)	8,835万円

ルの建設を支援するほか、駅前市有地では、民間事業者による集客性の高い施設展開を図ります。

また、市道ときわ通の歩道の高質化を図り、快適で魅力的な歩行空間を創出します。

公共交通では、生活交通ネットワーク計画の策定により、バス路線再編等の検討を進めるとともに、デザイン性に優れた市電停留場の整備を行うなど、利用者の利便性や町並み景観の向上に努めます。

上水道では、小水力発電設備の整備を進めるほか、北海道から、集水区域について、保全地域の指定を受け、水資

源の保全に努めます。

エネルギーでは、住宅用太陽光発電システムの設置支援を継続実施するとともに、海洋再生可能エネルギー利用の可能性について検討を進めます。

防災対策では、津波避難路や防災行政無線の整備、避難行動要支援者名簿の作成に取り組みほか、自主防災活動を担当人材の育成に努めます。また、災害時多目的船については、母港としての函館港の活用などについて要望活動を行います。

さらに、大規模建築物の耐震化を促進するため費用の支援・融資制度を創設し、民間

事業者の負担軽減を図るとともに対象施設である市民会館の耐震診断を実施します。

消防・救急体制では、「東消防署日ノ浜出張所」の完成や救助工作車の更新など、体制の充実を図ります。

4 環境と共生する美しいまち

環境保全・廃棄物対策では、新たに小型家電リサイクルに取り組みほか、今後の一般廃棄物の処理に関する施策を推進するため、新たな一般廃棄物処理基本計画を策定します。魅力ある景観の形成では中心市街地のトータルデザインも踏まえた駅前通などの整備検討を進め、電車架線の改良

に取り組みほか、電線類の地中化などの早期整備を促進します。

水と緑の空間では、湯川黒松林や旧函館病院跡地内の緑地を憩いの場として親しまれるよう整備を進めます。

5 活力にあふれにぎわいのあるまち

観光・コンベンションでは、新たな観光基本計画に基づき、各種施策を推進します。北海道新幹線開業に向けた集中キャンペーンや観光プロモーションの実施、函館ロゴマーク活用の促進など、函館ブランドの確立と効果的な発信に努め、観光客誘致に向けた取り組みを強化します。

また、イベントでは、五稜郭築造150年記念事業のほか、冬のイベントの検討に取り組みなど、さらなる充実を図ります。

さらに、「青函圏観光都市会議」での都市間連携による広域観光エリアの形成など、交流人口の増加をめざします。

農業では、収益性の高い薬用植物の試験栽培研究や酒造好適米の栽培の奨励に取り組みます。水産業では、漁港や漁場等生産基盤の拡充やウニ・アワビ等の資源増大対策に取り組みます。

中小企業の振興では、青函

○《新》市営住宅耐震診断事業費(5棟)	1,731万円
○住宅リフォーム補助金(耐震化・バリアフリー化・断熱化)	1,500万円
○住宅用太陽光発電システム設置費補助金	1,350万円
○海洋再生可能エネルギー利用開発推進費	300万円
○道路橋梁新設改良費	18億615万円
○《新》地域公共交通調査事業費	400万円
○交通事業建設改良費	4億1,008万円
○上水道整備事業費	17億8,360万6千円
○河川改修事業費	3億6,490万円
○排水路整備事業費	1億1,720万円
○防災対策経費(津波防災対策経費、防災行政無線整備費、《新》避難行動要支援者名簿システム経費ほか)	3億2,167万7千円
○《新》特定建築物耐震化支援事業費	9億4,319万3千円
○《新》市民会館耐震診断調査費	1,430万円
○東消防署日ノ浜出張所庁舎整備事業費	5億6,910万円
○街路灯設置費補助金	7,565万7千円
○街路灯電灯料補助金	8,719万3千円

4 環境と共生する美しいまち

○《新》新廃棄物処理システム構築関係経費	272万8千円
○《新》小型家電リサイクル実施経費	50万円
○下水道整備事業費	10億3,998万8千円
○生活排水対策費	2,448万5千円
○駅前環境美化推進事業費	1,000万円
○公園等整備費	2億2,640万円

5 活力にあふれにぎわいのあるまち

○《新》函館～大阪線利用促進プロモーション経費	200万円
○《新》グ・イ・ト・ニア旅行関係会社招へい事業実施経費	297万4千円
○《新》五稜郭築造150年祭開催補助金	600万円
○薬用植物試験栽培研究費	230万円
○農作物集出荷貯蔵施設整備事業費補助金	1,166万6千円
○コントラクター組織創出・推進支援事業費補助金	338万3千円
○市有林整備費	3,750万2千円
○沿岸漁業構造改善対策事業費補助金	8,540万4千円
○中小企業金融対策費(《新》青函地域活性化資金の創設、新規融資枠4億円)	70億8,336万5千円
○函館市アンテナショップ運営経費	268万2千円
○(仮称)函館観光物産館開設検討調査費	30万円
○函館スイーツ販路拡大推進事業費	116万1千円
○函館うまいものまつり開催負担金	150万円
○元気いっぱい商店街等支援交付金	3,730万円
○海外展示商談会参加経費	297万6千円
○《新》北海道国際輸送プラットホーム推進経費	40万円
○《新》タイ物産展参加経費	200万円
○《新》創業支援事業負担金	1,000万円
○デザイン産業推進事業費	480万円
○地域資源ビジネスマッチング事業費	230万円
○《新》ものづくり広域連携推進事業費	180万円
○ジョブカフェ・ジョブサロン函館運営経費	493万3千円
○北海道新幹線開業対策費(《新》開業記念イベント開催事業費ほか)	3,351万3千円
○街路整備事業費	8億3,440万円
○《新》港湾計画変更等経費	6,000万円
○港湾施設整備費	15億2,000万円
○函館港利用促進関係経費	2,226万8千円
○函館空港整備事業費負担金(用地造成(耐震対策)、誘導路改良など)	9,792万3千円

6 主要施策の推進のために

○市民協働モデル事業補助金	135万7千円
○町会交付金	6,967万7千円
○町会会館建設費補助金(8館)	1,322万5千円
○地域パワーアップ事業関係経費(概法華)	50万円
○地方選挙準備費(北海道知事・道議、函館市長・市議)	8,235万9千円

両地域の特産品を活用した商品開発などを促進する「青函地域活性化資金」を創設するなど、経営基盤の強化や生産性の向上を支援します。

工業では、広域的な企業連携に取り組むマッチング事業を新たに展開し、本市の「ものづくり」技術のアピールに努め、地元製造業のビジネスネットワークの拡大を促進します。

商業では、函館スイーツの販路拡大を支援するとともに、海外で開催される食品展示商談会への参加企業を支援し、地域の特産品を国内外に広く発信します。

新産業の創出では、市と函

館地域産業振興財団の連携を強化し、創業予定者への支援の充実を図ります。

北海道新幹線については、その開発効果を地域の振興・発展に繋げるため、カウントダウンイベントなどを開催するほか、二次交通の充実や啓発活動など、各関係機関と連携しながら様々な取り組みを進めます。

また、第三セクター鉄道会社の設立に向け、安全性の確保などを国やJR北海道に要請するとともに、新函館開業後の現駅との鉄道アクセスについても利便性等に優れた列車運行が図られるよう、関係機関と協議を進めます。

高速道路では、北海道縦貫自動車道や新年度に一部供用開始予定の新外環状道路などの早期整備を促進します。

函館港では、新年度に一部供用される弁天地区の岸壁や北ふ頭地区のフェリーふ頭の整備等を引き続き進めます。また、大型旅客船の誘致など、ポートセーリングの充実を図るほか、若松地区旅客船ふ頭の整備に向けた港湾計画の変更や国への要望活動に取り組めます。

6 主要施策の推進のために

主要施策推進のため、次の4点を重要な視点として取り組みます。

1 点目の「市民参画によるまちづくり」では、NPO法人への寄附金が税額控除の対象となる条例の制定に向け、取り組みを進めるほか、市のHPを一新するなど、広報広聴の充実に努めます。

2 点目の「市民主体のまちづくり」では、町会館等の改修や町会組織が主体的に地域力の向上をめざす、概法華地区の「地域パワーアップ事業」を支援します。

3 点目の「時代の変化に即した行財政運営の確立」では、「行財政改革プラン」を推進し、聖域のない行財政改革を強力に推進します。

4 点目の「広域行政の推進」

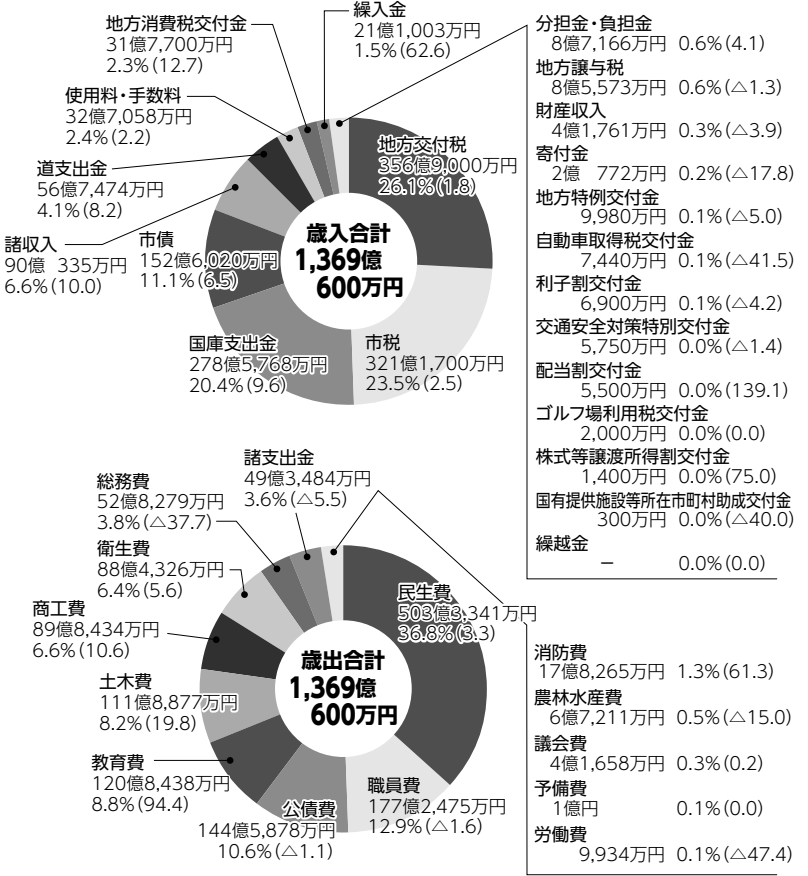
では、定住自立圏構想に基づく「中心市」として道南全体の振興発展をめざします。

むすび

私は、本年を函館の停滞から発展への転換期と位置付け、「市民の生命と財産を守り、函館の未来を拓く」市長としての責務と使命を強く認識しながら、まちづくりを加速してまいります。

北海道新幹線開業の年が、函館にとつてさらなる振興発展に向けた「飛躍の年」となるよう、市民の皆様と力をあわせて、全力で市政運営に取り組んでまいります。

26年度一般会計予算案



予算総額
2,752億 200万円
(前年比7.6%増)

一般会計
行政の基本的な事業に要する経費を市税などを主な財源として経理する会計
1,369億 600万円
(同5.6%増)

特別会計
事業目的を限定し、特定の歳入を特定の事業に充てて経理する会計
845億4,500万円
(同0.7%増)

企業会計
独立採算による特定の事業を経理する会計
537億5,100万円
(同27.7%増)

(注)前年比＝前年度当初予算比

市の26年度の予算案が決まり、開会中の市議会定例会に提案しています。

総額は約2752億円

26年度予算案決まる

26年度 特別会計予算案 (単位:万円 △は減)

区 分	金 額	25年度当初予算額に比べ	
		増減額	増減率(%)
港 湾 事 業	44億6,600	△5億2,800	△10.6
国民健康保険事業	351億1,800	△7億1,800	△2.0
自転車競走事業	150億8,900	9億9,400	7.1
奨 学 資 金	3,700	△100	△2.0
地方卸売市場事業	4億1,600	△300	△0.7
介護保険事業	250億2,300	4億2,600	1.7
風力発電事業	2,200	0	0
母子寡婦福祉資金貸付事業	1億3,600	△600	△4.5
後期高齢者医療事業	42億3,800	3億8,600	10.0
合 計	845億4,500	5億5,500	0.7

詳しいことは、財政課(☎21-3526)へ
お問合せください。

26年度 企業会計予算案 (単位:万円 △は減)

会 計 区 分		収益的 収 支	資本的 収 支	純利益 純損失	累積財源 過不足額	一 般 会 計 からの繰入
水道事業	収入	49億2,700	16億4,000	△9億9,900	20億6,400	1億4,200
	支出	58億 500	33億1,500			
公共下水道事業	収入	78億9,900	26億5,500	2億5,800	16億7,500	16億5,000
	支出	75億9,400	49億8,700			
交通事業	収入	16億 500	4億8,400	△2億6,300	△1億9,800	4億9,800
	支出	18億4,600	5億6,400			
病院事業	収入	205億2,400	27億6,000	△56億6,900	△2億4,400	24億9,800
	支出	261億9,200	34億4,800			
合 計	収入	349億5,500	75億3,900	△66億7,300	32億9,700	47億8,800
	支出	414億3,700	123億1,400			

(注)26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用のため、退職給付引当金等の支出が前年比増。病院事業の累積財源過不足額は、財政健全化法上の資金過不足額。

26年度の財源不足については、職員給与の暫定的な独自減額や事業の見直しなどの行財政対策を実施することで解消し、8年度以来18年ぶりに、財源調整のための基金などに頼らない収支均衡を図った予算としました。

26年度行財政対策の主な内容(一般会計)

事務事業の見直しによる職員数等の見直し	業務の委託化や指定管理者制度の導入等により職員数を削減します。	4,100万円
人事給与制度の見直し	給与の独自削減(平均4.5%)や退職手当の引き下げ等により人件費を削減します。	9億8,300万円
経常経費の見直し	事務費などの内部経費等を見直し削減します。	3億9,500万円
事業等の見直し	事業仕分けの結果や成果の検証等を踏まえ、事業や各種補助金等を見直します。	1億3,000万円
未収金対策の強化	市税等の未収金対策を強化し、収納率向上を図ります。	9,700万円

左表の対策による
効果の総額
16億4,600万円

教育行政執行方針（要約）



教育長 山本 真也

平成26年度の教育行政執行につきまして、函館市教育委員会の基本方針を申し述べます。

豊かな人生を支援する生涯学習の充実

様々な学習情報を提供し、市民の学習活動を支援する「まなびと広場」や学習活動の担い手を取りまとめた「生涯学習リーダーバンク」の普及・拡大に努めます。

また、高齢者を対象とした事業については、より多くの市民が参加できるよう見直すとともに、学習の成果や経験を生かした活動ができるよう支援します。

文化芸術の振興については、「文化芸術アウトリーチ事業」の拡充を図るとともに、「はこだて国際民俗芸術祭」などの市民の自主的・創造的な文化芸術活動の支援に努めるほか、各種団体との連携により、地域に根ざした文化芸術の振興を図ります。

文化財については、地元関係団体等と連携し、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた取り組みを進めるほか、引き続き特別史跡五稜郭跡の環境整備を実施します。

博物館においては、五稜郭築造150年を記念して五稜郭築造と箱館戦争についての特別展を開催するほか、大学などと連携して新しい展示企画・情報発信に取り組みます。

図書館においては、様々な分野の多様な資料の収集、提供、収蔵に努めるとともに、引き続き「デジタルアーカイブ事業」に取り組みます。

スポーツ振興については、「函館アリーナ」や「函館フットボールパーク」を含めた各施設の情報発信に努めるとともに、大会や合宿の積極的な誘致に努めます。

また、各種スポーツ団体と連携し、各種競技大会やプロ野球公式戦を開催し、市民へのスポーツ普及啓発を図るとともに、フルマラソン大会の実現に向けて関係団体と連携し検討を深め、ハーフマラソン大会については、市民が安心して参加できるよう安全管理体制の強化を図ります。

子どもの「生きる力」を育む学校教育の推進

信頼される学校づくりについては、教育活動の公開や学校の情報を積極的に紹介するとともに、地域住民による効果的な学校支援を推進します。

学力向上については、授業における指導方法の工夫改善を支援するとともに、子どもの学習習慣の定着や自学自習力の育成などをめざした取り組みを充実します。

また、保護者や地域住民、大学生などのネットワークを生かすなど、その運営方法を工夫し、アフタースクールを拡充します。

さらに、ICTを活用した教員研修を実施し、授業改善に生かすよう努めます。

南北北海道教育センターにおいては、教職員の経験や時代のニーズに応じた適切な研修を実施し、教職員の資質・能力の向上に努めます。

豊かな心の育成については、生命を大切にする心や思いやりの心、公共心や規範意識などを育む教育を充実します。

いじめ問題や不登校への対応については、教員の各種研修会を充実するとともに、学習や集団適応などの支援に努めます。

また、子どもや保護者の不安の解消に努め、早期発見・

早期解決を図り、特にいじめ問題については、子どもたちの自主的・主体的な活動を支援するなど、いじめ防止に向けた取り組みを進めます。

特別支援教育については、支援員を活用し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な支援の充実に努めます。

子どもの安全確保については、登下校の安全や交通安全、防災教育などの充実に努めるとともに、地域社会や家庭との連携を図った学校安全を推進します。

また、インターネットなどを通じた様々なトラブルの実態や子ども情報の端末の利用状況などを踏まえ、発達の段階に応じた情報モラルの育成を図ります。

健やかな体の育成については、体力向上の取り組みを進めるほか、性や薬物に関する指導を充実させるとともに、判断力や行動を選択する力を育む指導の充実に努めます。

学校給食については、「函館市学校給食基本方針」を踏まえ、函館産農水産物の使用の拡充や和食給食を推進します。

また、食物アレルギー対策については、保護者や関係機関との連携を図り、安心・安全な学校給食の充実に努めます。

国際理解教育については、外国人英語指導助手などの活

用を推進するとともに、引き続き「中学生海外派遣事業」を実施します。

小・中学校の再編については、第1期中学校の統合校の開校に向けた準備を進めるとともに、第2期の再編に着手します。

市立函館高校については、単位制高校としての検証を進め、一人ひとりの進路目標を実現する教育活動を推進します。

未来を拓く教育施設の整備

社会教育施設については、函館市公民館の耐震化やバリアフリー化などの大規模改修工事を実施するほか、新たに整備する戸井西部総合センターの実施設計に着手します。

また、函館アリーナの整備を進めるとともに、サッカーやラグビーなどの全国大会や合宿などにも対応できる施設として函館フットボールパークの整備に着手するほか、市民会館と旧函館区公会堂の耐震診断を実施します。

学校施設については、耐震化を進めるとともに、屋内運動場の暖房整備や学校トイレの改修などに取り組みます。

また、第1期中学校の再編に伴い、現在の場中学校の建て替えや桐花中学校の改修など、施設整備に向けた取り組みを進めます。

高齢者などが安心して暮らせるまちづくりに向けて

福祉コミュニティエリアの整備に関する基本的な考え方

市では、日吉4丁目団地跡地に民間活力を活用し、住まいや医療、介護、生活支援を一体的に提供する「福祉コミュニティエリア」の整備に向け、現時点における市の考え方をまとめました。

内容については担当課までお問合せいただくか、市のHPをご覧ください。

今後は、市民ニーズや民間事業者の意向把握に努め、福祉コミュニティエリアの理念を定めるとともに、想定する機能や事業規模などを精査するほか、ゾーニングの考え方や事業手法などについて、基本的な方針をまとめ、26年度中に基本構想を策定する予定です。

お問合せ 高齢福祉課 ☎21-3022

HP <http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/welfare/kaigo/fc/nity.html>



次の案に対する皆さんのご意見を募集します。

案と意見応募用紙は、担当課、市役所1階スペース、各支所で配布するほか、市のHPに掲載します。

提出いただいたご意見に対する回答は氏名などを除き市のHPなどで公表します。個別の回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

函館市地域公共交通総合連携計画（案）

路線バスや市電などの公共交通を、誰もがわかりやすく利用しやすいものとし、将来にわたって持続可能とするための計画を策定するものです。

公募期間 3月3日(月)～4月4日(金)

担当課 政策推進課 ☎21-3625

函館市地域防災計画（改定案）

災害の予防・応急・復旧等の対策を実施するため、市、各防災関係機関および市民の役割を定めた計画を策定するものです。

公募期間 3月28日(金)～4月30日(水)

担当課 総務課 ☎21-3648

平成26年度函館市食品衛生監視指導計画（案）

食品の安全・安心を守るため、食品衛生法に基づき、地域の実情を踏まえた適切な監視指導を実施しようとするものです。

公募期間 3月18日(火)まで

担当課 生活衛生課 ☎32-1523

函館市避難行動要支援者支援計画（案）

高齢者や障がい者など災害時の避難にあたって支援が必要とする人を特定し支援体制を整備するための計画を策定するものです。

公募期間 3月28日(金)～4月30日(水)

担当課 総務課 ☎21-3648

函館市新型インフルエンザ等対策行動計画（案）

新型インフルエンザ等に対する函館市の健康危機管理対策として、国・道の計画に準じた行動計画を策定するものです。

公募期間 3月10日(月)～4月11日(金)

担当課 保健予防課 ☎32-1547

3月・4月の 異動シーズンにあわせ 戸籍などの 臨時窓口を開設

日 時 3月30日(日)・4月6日(日)
午前8時45分～午後5時半
場 所 市役所本庁舎、亀田支所

4月1日(火)～3日(木)は本庁舎のみ、窓口の時間延長(午後7時まで)を実施します。(取扱業務は右表の●)

身分証明書や添付書類が必要な場合がありますので、詳しいことは事前に担当課へお問合せください。

取扱業務・お問合せ

届けの受付		
● 戸籍・転入（住基カードによる転入を除く）・ 転出・転居・印鑑登録	☎21-3173	戸籍住民課
○ 住居表示【本庁舎のみ】	☎21-3121	
証明書等の交付		
● 戸籍・住民票（広域交付を除く）・印鑑登録	☎21-3168	戸籍住民課
● 住基カード（転入による継続利用を除く）		
● 転入学指定書・母子手帳・出稼労働者手帳		
● 特別永住者証明書【本庁舎のみ】	☎21-3173	税務室市民税担当
○ 税務証明書（所得証明、納税証明など）	☎21-3206	
● 納付確認書（国保・後期高齢者医療制度）	☎21-3154	国保年金課
住民異動に伴う手続き		
● 国民年金	☎21-3159	国保年金課
● 国民健康保険	☎21-3150	
● 後期高齢者医療制度	☎21-3184	高齢福祉課
● 介護保険	☎21-3025	
● 身体障害者手帳・療育手帳	☎21-3264	障がい保健福祉課
● 精神障害者保健福祉手帳【本庁舎のみ】	☎21-3077	
● 医療助成（重度心身障害者）	☎21-3187	子育て支援課
● 医療助成（子ども・ひとり親家庭等）	☎21-3181	
● 児童手当・児童扶養手当	☎21-3267	
納付相談		
● 国保・後期高齢者医療制度【本庁舎のみ】	☎21-3153	国保年金課

引っ越しごみ等の処理

引っ越しなどによる多量のごみは一度に出さず、収集に支障がないよう数回に分けて出してください。

ごみをダンボール箱や指定ごみ袋以外の袋に入れ、ごみ処理券を貼って出すことはできません。

ダンボール・雑誌・新聞紙は、町会等の集団資源回収に出してください。

■多量ごみの処理

ご自身で処理施設に直接搬入するか、収集運搬許可業者(紹介先=函館清掃事業協同組合 ☎54-3565)に処理を依頼してください。

■粗大ごみのお申込み

粗大ごみの収集は申込制のため、余裕を持って清掃事業課(☎51-5163)へお申込みください。

●ごみの分け方・出し方は各家庭に配布している「家庭ごみ分別マニュアル」をご覧ください。

お問合せ 清掃事業課 ☎51-0796

住所異動届はお早めに

住所異動(転入・転出・転居)に関する届出の期間は次のとおりです。

- ・転入届 他の市区町村から函館市に移ってきた日から14日以内
- ・転出届 函館市から他の市区町村へ移る前
- ・転居届 市内で引っ越しをしてから14日以内

※ 届出の際には、運転免許証や健康保険証などによる来庁者の本人確認が法で義務づけられています。

3月24日(月)～4月3日(木)の期間は大変な混雑が予想されます。特に午前10時頃から午後2時頃までは混み合いますので、時間に余裕を持っておいでください。

お問合せ 戸籍住民課 ☎21-3173

あなたの
ほしいものを
パトロール



いつもあなたの
そばにいます。

豊富な品揃え、文具・事務用品の専門店
石田文具

本 社／函館市鍛冶1丁目39番11号
小 売 部／北斗市七重浜2丁目45-5 TEL(0138) 49-3171 (代) FAX(0138) 49-3271
営業時間／午前8時半～午後9時迄 日・祝 午前9時～午後9時迄(年中無休)

〈広告〉

1年に1個しか売れない商品でも、
買う方がいらっしゃる限りおき続けます。

3月24日から 市役所の執務室を一部変更

3月24日(月)から、市役所3階・4階の執務室を次のとおり変更します。

※ 各課の電話番号は変更ありません。

■3階から4階に移動

- ・農林水産部企画調整課……………☎21-3334
- ・農林水産部水産課……………☎21-3335
- ・農林水産部農務課……………☎21-3342
- ・農林水産部林務課……………☎21-3345
- ・農業委員会事務局……………☎21-3587

■4階から3階に移動

- ・経済部労働課……………☎21-3308
- ・都市建設部都市デザイン課……………☎21-3388
- ・都市建設部建築課……………☎21-3372
- ・都市建設部住宅課……………☎21-3382

■4階東側から4階南側に移動

- ・保健福祉部指導監査課……………☎21-3262

国民健康保険高齢受給者証の 更新と負担割合について

国民健康保険に加入する70歳から74歳までの方で、現在負担割合が1割の受給者証をお持ちの方に、新しい高齢受給者証を3月下旬に送付します。

3月末で有効期限が切れる受給者証は、4月以降に国保年金課または各支所へお返しください。(郵送可能)

また、新たに70歳になる方は、適用月の前月末までに受給者証を送付します。(事前手続不要)

負担割合 26年4月からの自己負担割合は、昭和19年4月1日以前生まれの方は引き続き1割負担に据え置かれ、昭和19年4月2日以降生まれの方で新たに70歳になる方から2割負担となります。なお、いずれも現役並み所得者は3割負担となります。

お問合せ 国保年金課 ☎21-3145、3149

消費税法等の一部改正に伴う

廃棄物の処理に係る料金の改定

お問合せ 環境総務課 ☎56-6684

4月1日から、廃棄物の処理に係る手数料等(消費税等を転嫁しているもの)を改定します。一般家庭から排出されるごみおよびし尿を市が収集する場合の手数料は、変更ありません。

区分(種類・単位)				現 行	改定後
一般廃棄物処理手数料 (消費税等相当分を含む)	ごみ処理 手数料	事業所	ごみ袋20ℓ1枚	126円	129円
			ごみ袋40ℓ1枚	252円	259円
			ごみ処理券1枚		
	し尿処理 手数料	事業所	月排出量が3,000ℓ以下の場合 200ℓまでごとに	1,575円	1,620円
			月排出量が3,000ℓを超え5,000ℓ 以下の場合200ℓまでごとに	2,100円	2,160円
			月排出量が5,000ℓを超える 場合200ℓまでごとに	2,310円	2,376円
	浄化槽汚泥 処分手数料※	一般家庭	20ℓまでごとに	42円	43.2円
		事業所		94.5円	97.2円
	焼却処分 手数料※	一般家庭	100kgまでごとに	252円	259.2円
		事業所		336円	345.6円
	埋立処分 手数料※	一般家庭	100kgまでごとに	252円	259.2円
		事業所		336円	345.6円
	し尿処分 手数料※	事業所	200ℓまでごとに	661.5円	680.4円

左表のほか、産業廃棄物の処理に係る使用料の消費税等相当分も5%から8%に改定します。

※の処分手数料は、ごみおよびし尿等を直接処理施設に搬入する場合の手数料です。

電車・バス乗車料金を助成しています

お手持ちの乗車カードは
4月以降も利用できます。

①高齢者（70歳以上）

25年度に交付した助成券の有効期限は3月31日(月)です。25年度中に助成券の交付を受けた方には26年度分の助成券を4月初めまでに送付します。

新たに70歳となった方や転入した方は、健康保険証などの身分証明と印鑑（シャチハタ不可）を持参し、申請してください。

お申込み 高齢福祉課（市役所2階） ☎21-3021、
亀田福祉課、湯川福祉課、銭亀沢支所の窓口、
東部4支所の市民福祉課

②戦傷病者

手帳をお持ちの方に申請書を3月中に送付します。必要事項を記入し提出してください。身体障害者手帳1～4級をお持ちの方は「障がい者」の対象となります。

お申込み 地域福祉課（市役所3階） ☎21-3255

③原爆被爆者

手帳と印鑑（シャチハタ不可）を持参し、申請してください。

お申込み 保健予防課（保健所3階） ☎32-1547

④身体・知的障がい者

上限まで乗車カードを使い終えた方の26年度分の乗車カードを4月1日(火)から交付します。身体障害者手帳または療育手帳、印鑑（シャチハタ不可）、使用済乗車カードをご持参ください。

お申込み

障がい保健福祉課（市役所1階） ☎21-3263、
亀田福祉課、湯川福祉課、銭亀沢支所の窓口、
東部4支所の市民福祉課

⑤精神障がい者

25年度に交付した引換券（助成券）の有効期限は3月31日(月)です。26年度分の引換券（助成券）申請を3月27日(木)から受付します。精神障害者保健福祉手帳、印鑑（シャチハタ不可）をご持参ください。カードが残っている方は混雑を避け4月以降に申請ください。

お申込み

障がい保健福祉課（市役所1階） ☎21-3077、
東部4支所の市民福祉課

※ ②～⑤の方は新しいカードとの交換に、使用済乗車カードが必要ですので、捨てずに保管してください。

「学びたい気持ち」を応援します

さまざまな奨学金・育英金制度をご紹介します。

函館市奨学生 ※書類審査あり

市民の子弟で修学困難な学生・生徒に、奨学金をお貸しします。詳しいことはお問合せください。

申請書交付 3月3日(月)～14日(金)

申請受付 3月31日(月)まで

※ 次の要件をすべて満たす連帯保証人が2人必要。

▷市内に居住している▷独立の生計を営み奨学金の返済能力がある▷市税の滞納なし▷函館市奨学金・入学準備金の返還を怠っていない

貸付金額（月額）

▷大学・短大・大学院（国公立）1万7千円、
同（私立）1万9千円▷高等専門学校1万4千円
▷高校（公立）1万円、同（私立）1万4千円
▷専修学校（専門課程）1万7千円、同（高等課程）1万円

函館市特別奨学生 ※書類・面接・論文審査あり

優秀な大学生・大学院生に育英金を支給します。

申請書交付 3月3日(月)～7日(金)

申請受付 3月10日(月)～20日(木)

育英金（年額） 24万円

◎**お申込み** 子ども企画課（市役所3階） ☎21-3288
東部4支所の市民福祉課

函館市母子寡婦福祉会

高校・大学に在籍または進学する成績優秀な母子家庭の子を対象に、1年間奨学金を支給します。

奨学金（年額） 高校6万円、大学15万円

募集受付 3月15日～4月13日の土・日曜日のみ
（午前10時～午後4時）

お申込み 函館市母子寡婦福祉会 ☎26-4560
（若松町33-6 あいよる21 3階）

公益財団法人杉崎福祉財団

函館市内在住で市内の高校（高専を除く）に在籍または進学する方のうち、成績優秀で経済的な理由により修学が困難な方に1年間奨学金を支給します。

奨学金（年額） 12万円（年4回分割支給）

定員 15人（各学年おおむね5人）

申込書配布 3月25日(火)から、杉崎福祉財団または子育て支援課（市役所2階）

募集期間 4月1日(火)～14日(月)の午前9時～午後3時
（土・日曜日は除く）

お申込み 杉崎福祉財団 ☎42-0101
（港町1-32-34 合同容器(株)函館事業部内）

個人市・道民税の申告受付

日程表のとおり、3月17日(月)まで受付します。受付期間中は、各会場以外での申告受付は行っていないません。

■この申告または確定申告を3月17日(月)までに終えないときは、5〜6月発送の市・道民税の通知に反映されない場合があります。

申告時に必要なもの

- ① 印鑑
- ② 源泉徴収票、営業・不動産収入のある方は収支計算書
- ③ 国民健康保険料、後期高齢者保険料、介護保険料の支払額のわかるもの・領収書(24年度と25年度の両方が必要)
- ④ 国民年金保険料控除証明書または領収書
- ⑤ 生命保険料、個人年金保険料、地震保険料、18年末までに締結した長期損害保険料の控除証明書
- ⑥ 障害者手帳または市が発行する障害者控除対象者認定書
- ⑦ 医療費控除を受ける方は医療費の領収書(あらかじめ受診者・病院・薬局ごとに集計してください)

■税申告会場一覧

〈本庁・湯川・亀田・銭亀沢支所管内〉

月日	対 象 町 名		申告会場
	午前(9:30~12:00)	午後(13:00~15:30)	
3/3(月)	鱒川、寅沢、三森、紅葉山、庵原、亀尾、米原、東畑、鉄山、蛾眉野、鈴蘭丘、銅山、日吉1~2	日吉3~4、上野	市民会館
3/4(火)	西旭岡1~3、旭岡	滝沢、深堀	亀田福祉センター
3/5(水)	美原5、陣川	桔梗1~4	
3/6(木)	桔梗5、鍛冶1~2	中道1~2	
3/7(金)	昭和1~3	昭和4、赤川1	
3/10(月)	杉並、本、梁川、五稜郭、柳、人見	松陰、乃木、広野、湯浜	本庁舎(8階)
3/11(火)	駒場、金堀、柏木、川原	昭和、亀田本、亀田港	
3/12(水)~17(月)	指定区なし(旧函館市域内)	指定区なし(旧函館市域内)	

〈東部4支所管内〉

月日	時間	対象町名	申告会場
3/3(月)~17(月)※	9:30~16:00	指定区なし(戸井支所管内)	戸井支所
	9:30~16:00	指定区なし(恵山支所管内)	恵山支所
	9:30~16:00	指定区なし(楸法華支所管内)	楸法華支所
	9:30~16:00	指定区なし(南茅部支所管内)	南茅部支所

※土・日は除く

お問合せ

- 本庁・湯川・亀田・銭亀沢支所管内
税務室市民税担当 ☎21-3211、3212、3213
- 東部4支所管内…各支所の市民福祉課
戸井支所 ☎82-2112 恵山支所 ☎85-2335
楸法華支所 ☎86-2111 南茅部支所 ☎25-6039

函館税務署からのお知らせ

お問合せ 函館税務署 ☎31-3171

■25年分の各税の相談・申告・納付の期間

- ▷所得税および復興特別所得税 3月17日(月)まで
- ▷消費税および地方消費税 3月31日(月)まで
- ▷贈与税 3月17日(月)まで

- ※ 期限間近は大変混雑します。確定申告書等は早めに提出しましょう。
- ※ 会場が混雑している場合は受付を早めに締め切ることがありますので、なるべく早め(午後4時頃まで)にお越しください。
- ※ 会場内にはコピー機がありません。関係書類のコピーが必要な場合は、あらかじめご用意ください。

■申告書の作成は「確定申告書等作成コーナー」で

国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」で所得税および復興特別所得税の申告書などを作成し、印刷して郵送等により提出することができます。

■国外財産調書制度

居住者の方で、その年の12月31日において、5千万円を超える国外財産を有する方は、翌年の3月15日までに、その国外財産の種類、数量および価額等を記載した「国外財産調書」を税務署へ提出することが新たに義務付けられております。

詳しいことは国税庁のHPをご覧ください。

HP <http://www.nta.go.jp>

入居者募集 随時見学可能!



ケアヴィレッジ
ほくおう 鍛冶

高齢者障がい者向け賃貸住宅(介護保険サービス利用可能)



グループホーム ほくおう 鍛冶
認知症対応型共同生活介護

【グループホーム鍛冶概要】■函館市鍛冶2丁目35-22 ■介護体制/3:1以上 ■入居資格/要支援2~要介護5 ■建物構造/鉄筋コンクリート3階建の内1階部分 ■居室/18室(全室個室)1ユニット9名

【ケアヴィレッジ鍛冶概要】■函館市鍛冶2丁目35-22 ■交通/函バス「東山公園」徒歩1分 ■賃貸戸数/72室(全室個室) ■入居金/100,000円 ■敷金/46,000円 ■賃料(月払方式)/46,000円 ■管理費(月払方式)/25,000円 ■厨房費(月払方式)/8,000円(10月~5月) ■建物構造/鉄筋コンクリート3階建の内2階・3階部分 ■居室の広さ/14.71~15.13㎡ ■介護保険サービス利用可/介護保険の1割負担 ■広告有効期限/H26.2月末日

クリニック併設

株式会社 ほくおうサービス
札幌市西区八軒1条西1丁目3番15号 ☎011-215-8112

講座・教室案内

☎は「まなびつと広場」選択科目です。
☎は施設の休館日です。

●あいよる21＝総合福祉センター（22-6262・若松町33-6）
●ふるる函館＝青少年研修センター（23-5961・谷地頭町5-14）

講座・教室名		日時・会場	対象	定員	費用	申込み・問合せ(☎)など	
🍳シェフに教わる本格料理 世界の料理教室「フレンチ編」		4月14日 午前11時～午後1時 ●女性センター	市内在住・在勤の 男女	24人 (申込順)	教材費 1,200円	3月14日午前10時から 電話または直接申込み	女性センター(23-4188) ※託児要予約(6カ月～未就学) ※料理教室はエプロン・三角巾・布巾持参 ※メイクアップは自分(普段使い)の 化粧品持参
👗ワンパターン・メイクからの脱出 「ポイント・メイクアップ」		4月28日 午後6時～8時 ●女性センター	市内在住・在勤の方	25人 (申込順)	無料	3月18日午前10時から 電話または直接申込み	
📖母子福祉センター 「簿記教室」		4月8日～6月6日の火・水・木曜日 ※金曜3回 あり(全25回)午後6時半～8時半 ●あいよる21	母子家庭の母 または寡婦の方	10人 (申込順)	教材費・ 検定料実費	3月4日午前9時から 電話申込み	母子福祉センター (あいよる21内・27-8047) ※託児要予約
📖母子福祉センター 「書道教室」		4月～3月の第2土曜日※9月・10月は第1 土曜(全12回)午後1時～3時 ●あいよる21	母子家庭の母と子 または寡婦の方	20人 (申込順)	教材費 実費		
📖母子福祉センター 「デコレーション弁当教室」		4月～3月の第2水曜日※8月・1月休み (全10回)午後6時半～8時半 ●あいよる21		15人 (申込順)		3月5日午前9時から 電話申込み	
📖母子福祉センター 「リラックスヨガ教室」		4月16日～3月18日の水曜日(全12回) 午後6時半～8時 ●あいよる21		各20人 (申込順)	無料	3月6日午前9時から 電話申込み	
📖母子福祉センター 「シェイプupフラダンス教室」		4月～3月の第2金曜日※8月・1月休み (全10回)午後6時半～8時半 ●あいよる21	母子家庭の母 または寡婦の方				
📖母子福祉センター 「歌謡教室」		4月8日～7月8日の火曜日※5月6日休み (全12回)午後5時半～7時半 ●あいよる21					
📖母子福祉センター 「リズム体操教室」		4月～10月の第1・3木曜日※5月は第3・5木曜、7月・ 8月は休み(全10回)午後6時半～8時半 ●あいよる21					
📖母子福祉センター 「パン・お菓子教室」		4月～3月の第3金曜日※8月は第4、2月・3月は第 2金曜(全12回)午後6時半～8時半 ●あいよる21	母子家庭の母と子 または寡婦の方		教材費 実費	3月11日午前9時から 電話申込み	
障害者スポーツ教室 (車椅子バスケットボール)		3月16日 午前9時半～11時半 ●あいよる21	市内在住・在勤の 障がい者ほか	30人 (申込順)	無料	3月13日までの午後3時半～5時に、函館地区障害者スポー ツ指導者協議会(090-3892-7151)☎土曜・日曜・祝日	
障害者デイスサービス 「視覚障害者対象水泳教室」		4月12日～7月26日の土曜日(全12回) 午前10時～正午 ●あいよる21	18歳以上の視覚 障がい者	20人 (申込順)	無料※	電話で、身体障害者福祉団体連合会(26-8156)☎月曜・祝日 ※住民税課税額等により有料となる場合あり	
障害者デイスサービス 「肢体・内部障害者対象初級パソコン教室」		4月18日～7月25日の金曜日(全15回) 午後6時半～8時半 ●あいよる21	18歳以上の肢体 ・内部障がい者	12人 (申込順)			
運動 教室	初めてのエアロビクス	4月2日～5月21日の水曜日(全8回) 午前10時～11時 ●健康増進センター	18歳以上の市民	各50人 (抽選)	各1,600円	3月3日・5日～9日の午前 9時～正午・午後1時～4 時半・午後5時半～8時半 (9日の受付は午後4時半 まで)に健康増進センター (総合保健センター4階) で直接申込み	健康増進センター (32-1511)☎火曜日 ※電話申込不可 ※1人につき、各曜日1講 座まで申込可能 ※トレーニングマシー ンコースの所要時間は 2時間 ※受講料は、当選後3月 12日～17日に納入 (未納者は当選無効)
	初心者のための 健康体操教室	4月2日～5月21日の水曜日(全8回) 午後2時～3時 ●健康増進センター					
	簡単ヨガ教室	4月4日～5月23日の金曜日(全8回) 午前10時～11時 ●健康増進センター					
	ゆったりストレッチ教室	4月4日～5月23日の金曜日(全8回) 午後2時～3時 ●健康増進センター					
	初心者のための トレーニングマシーンコース	①4月2日～5月21日の水曜日(全8回) 【午前】9時15分【午後】11時15分 ②4月4日～5月23日の金曜日(全8回) 【午前】9時15分【午後】11時15分 ●健康増進センター					
女性のぶち健診		3月3日～7日 【午前】10時～正午 【午後】2時～4時 ●総合保健センター	市民	なし	無料	直接会場へ	健康増進課 (32-2216)
難病患者サポート教室		3月15日 午後1時～3時 ●総合保健センター	神経難病の患者と 家族	なし	無料	3月14日までに 電話申込み	保健予防課 (32-1539)
家族のための認知症介護講座 「家族としての心構え」		3月14日 午前10時～正午 ●総合保健センター	認知症の方を介護 している家族	なし	無料	直接会場へ	高齢福祉課 (21-3081)
老人福祉センター各種教室		4月～3月(全12回) ●各老人福祉センター	60歳以上の市民	各20人 (申込順)	教材費 実費	3月27日までに電話で、各老人福祉センター ●湯川(57-6061)●谷地頭(22-0264)●美原(43-5666)	
🌿ガーデニング講座 接ぎ木・挿し木で果樹栽培		3月13日 午後2時～4時 ●亀田福祉センター	市民	各30人 (申込順)	各500円	電話申込み	住宅都市施設公社 (40-3605) ※200円割引の場合あり
🌿ガーデニング講座 宿根草で庭をつくる		3月20日 午後2時～4時 ●見晴公園					
定期普通救命講習		4月9日・16日・23日・30日 午後1時半～4時半 ●消防本部	市民	各20人 (申込順)	無料	電話で消防本部救急課(27-0099)へ ※実技を行うため動きやすい服装で参加ください	
🏡郷土の歴史講座「江差屏風」 と古文書にみる江戸時代の江差		3月15日 午後2時～4時 ●中央図書館	市民	なし	無料	直接会場へ	中央図書館 (35-6801)☎水曜日
👦子どもチャレンジ教室 和菓子 づくりに挑戦! 第二弾「春はべこ餅」		3月22日 午前10時～正午 ●亀田福祉センター	小学生	12人 (申込順)	教材費 200円	3月2日午前9時から 電話申込み	亀田福祉センター (42-7023)☎月曜日 ※来館申込不可 ※ストレッチ・エクササイ ズ両方への申込みは不可 ※ストレッチは託児あり (要予約)
📖初めての点字 「しおりに打つ簡単点字体験」		3月29日 午前10時～11時半 ●亀田福祉センター	18歳以上の 初心者	20人 (申込順)	200円	3月4日午前9時から 電話申込み	
🏃お気軽体操ストレッチ 前期コース		4月4日～9月5日の金曜日(全11回) 午前10時～11時 ●亀田福祉センター		各60人 (申込順)	各2,200円	3月11日午前9時から 電話申込み	
🏃わくわくエクササイズ 前期コース		4月4日～9月5日の金曜日(全11回) 午前11時半～午後0時半 ●亀田福祉センター	18歳以上の方			3月18日午前9時から 電話申込み	
🏋️骨盤矯正ストレッチ教室		4月8日・15日・22日 午前10時～11時 ●青年センター	市民	各20人 (申込順)	各800円	電話申込み	青年センター (51-3390)☎水曜日
🏞3月のまなびつと体験講座 「函館山の自然と歴史」のお話		3月22日 午後1時半～3時 ●地域交流まちづくりセンター	小学4年生以上	20人 (申込順)	教材費等 300円	3月16日までに 電話申込み	地域交流まちづくりセンター (22-9700)
🏹初心者弓道教室		4月～6月の月・木曜日(全20回)【午前】10時～ 11時半【午後】6時半～7時半 ●千代台公園弓道場	中学生以上	15人 (申込順)	1月3,000円 (他保険料等)	3月28日までに 電話申込み	千代台公園弓道場 (53-4322)☎水曜日

ご案内

※ 費用の記載がない場合は無料
※ 申込み方法のないものは直接会場へ

子育てサロンの ご案内

就学前の子とその親が相互に交流する場として、親子あそびの紹介、育児相談、子育てに関する講座等を行っています。

詳しい活動内容などは、直接各子育てサロンにお問合せください。

活動日 4月～翌3月の毎週月～金曜日

活動時間 概ね午前9時～午後3時

お問合せ 各子育てサロン

中央	☎23-5617	新川町1番5号
亀田港	☎45-1380	亀田港町52番14号
美原	☎62-2020	美原1丁目29番21号
石川	☎47-6586	石川町39番8号
鍛冶さくら	☎55-6647	鍛冶1丁目11番21号
深堀	☎51-0077	深堀町27番2号
赤川	☎47-6767	赤川町161番地2
大谷港	☎83-5377	港町1丁目25番1号
花園	☎51-7321	花園町32番1号
南かやべ	☎25-5173	川汲町1481番地2
つつじ	☎85-3555	日ノ浜町172番地8

今年で80年の節目を迎えます

忘れないで 函館大火

昭和9年3月21日に発生した「函館大火」は瞬間最大風速39メートルの強風にあおられ、当時の市街地の3分の2を焼き尽くし、2,166人の尊い人命を奪いました。

この大火を二度と繰り返さないよう、毎月21日を「防火の日」と定めています。

この時季は、空気が乾燥し強風が吹くなど、火災が拡大しやすいことから、火の元・火の取り扱いに十分注意しましょう。

お問合せ 消防本部予防課 ☎22-2144

社会教育施設のご案内

臨時休館

- 函館博物館・郷土資料館《館内整理のため》
3月28日(金)
- 地区図書室《館内整理のため》
3月14日(金) ※美原図書室は開館
- 市民体育館《器材点検のため》
3月11日(火)・12日(水)
- 市民プール《器材点検のため》
3月12日(水)・13日(木)

催し

児童館等交流作品展

期間 3月1日(土)～9日(日)

会場 午前10時～午後4時

児童センター(あいよる21内) ※3日(月)は休館日

お問合せ 各児童館または次

世代育成課 ☎32・1517

公民館グループ連絡会 合同作品展

期間 3月3日(月)～7日(金)

24日(月)～28日(金)

会場 市役所1階市民ホール

お問合せ 函館市公民館

☎22・3320

回復者クラブプラタナス 第15回写真展示会

期間 3月10日(月)～14日(金)

会場 市役所1階市民ホール

お問合せ 障がい保健福祉課

☎21・3077

あいよる21利用者作品展

期間 3月25日(火)～30日(日)

会場 午前9時～午後5時

あいよる21

お問合せ 函館市社会福祉協

議会 ☎22・6262

マンション管理基礎セミナー

日時 3月8日(土)

会場 午後1時半～4時15分

サン・リフレ函館

うつ病家族のついで

日時 3月19日(水)

午後2時～3時半

函館大火殉難者 81回忌慰霊法要

日時 3月21日(金)午前9時

(受付は午前8時半から)

会場 函館大火慰霊堂

※ 自由参拝は21日(金)の午前

9時半～午後3時

お問合せ 地域福祉課

☎21・3255

会場 総合保健センター
お申込み 障がい保健福祉課
☎21・3077

暮らしていくための相談会
(無料の面接・電話相談)

日時 3月12日(水)

会場 午前10時～午後4時

函館弁護士会館

お問合せ (上新川町1番3号)

☎41・0232

発明相談《要予約》

日時 3月26日(水)

会場 午前10時～午後4時

函館商工会議所

お申込み 同会議所経営支援

課 ☎23・1181

再生自転車・家具類の販売

展示・申込期間

3月3日(月)～9日(日)

午前9時～午後4時

※ 9日は午前11時まで

販売日時 3月9日(日)午前11

時から(申込多数は抽選)

会場・お問合せ リサイクル

センター ☎56・3196

親子で体育あそび

日時 3月5日(水)午前10時

会場 市民会館

対象 2歳以上の子と母60組

お申込み 各子育てサロン

▽中央 ☎23・5617

▽亀田港 ☎45・1380

▽深堀 ☎51・0077

▽花園 ☎51・7321

保険料の納期限

3/31月

- 国民健康保険料(第10期)
- 後期高齢者医療保険料(第9期)
- 介護保険料(第12期)

便利な口座振替・自動払込をご利用ください

国保・後期高齢者医療保険料 夜間納付相談窓口

日時 3月13日(木)・27日(木) 午後5時半～8時
お問合せ 国保年金課 ☎21-3153

税の納め忘れは ありませんか？

市・道民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税の納期が過ぎましたが、納め忘れはありませんか。納税通知書をもう一度ご確認ください。

納税相談 税務室納税担当 ☎21-3246

スマホ・携帯電話料の 滞納に注意！

「電話料が払えなければ通話を止められるだけ」と安易に考えてはいませんか？

もし機種代金が分割払なら、それは借金です。滞納すると信用情報機関に事故情報として登録され「自動車免許をとりたい」「車を買いたい」と思っても、ローンが組めないかもしれません！

借金問題のご相談は市役所へ

市役所1階 くらし安心課

借金相談専用ダイヤル

受付 平日8:45～17:30

さいむゼロ

☎21-3160

相談無料

秘密厳守

交通事故防止のための

“夜光反射材”を配布

靴貼付型やリストバンド型の反射材を配布しています。夕暮れ時や夜間にかけての歩行中の交通事故対策にご利用ください。

配布窓口

交通安全課(市役所4階)

亀田支所・湯川支所・銭亀沢支所

お問合せ 交通安全課 ☎21-3190



※ 費用の記載がない場合は無料
※ 申込み方法のないものは直接会場へ

生ごみ堆肥づくり講習会

日時 3月27日(木)
午後2時～3時半
会場 中央図書館
定員 100人(申込順)
お申込み 3月20日(木)まで
に電話、FAXまたは電子

お問合せ 函館消費者協会
☎26・2880
会場 サン・リフレ函館
修業年限 4年(全40講座)
開催期間 5月～10月
募集人数 市内在住・在勤の
18歳以上の方70人(抽選)
費用 年間2500円
(資料代など)

～賢い消費者・生活者へ
目指して～函館消費者大学

26年度自衛官等募集

試験日など詳細は自衛隊函館地方協力本部(☎53・6241)にお問合せください。
予備自衛官補 ▼受験資格Ⅱ
【一般】18歳以上34歳未満の方
【技能】18歳以上で指定の
国家免許資格等を有する方
▼応募期限 4月2日(水)
幹部候補生 ▼受験資格Ⅱ
【一般】26歳未満で大卒(見
込含む)の方※修士課程修了

メール(件名を「生ごみ堆肥づくり講習会申込」)で、住所・氏名・電話番号を明示して、環境推進課(☎51・0798) 51・3498
☎kankyoh-suishin@city.hakodate.hokkaido.jp

特定健康診査

受診の際は、受診券と健康保険証を持参ください。
対象 函館市国民健康保険に加入し、25年度中に40歳になる方から74歳までの方
※ 受診日当日に国保の資格がない場合は受診不可。
※ 26年度の脳ドックは、25



者等(見込含む)は28歳未満【歯科】30歳未満で専門大卒(見込含む)の方【薬剤】28歳未満で専門大卒(見込含む)の方
▼応募期限 4月25日(金)

胃がん集団検診《予約制》

対象 35歳以上の市民
料金 1000円
※ 人数に制限があります。
■保険証の提示等で料金が無料になる場合があります。
お申込み 健康増進課
☎32・1532

お問合せ 国保年金課
☎32・2215
す。
後期高齢者医療制度の加入者
同様の健診を受診できま

年度の特定健診を受診して
いないと応募できません。
個別健診 市が指定する医療
機関で受診できます。
集団健診 下表参照

会場	月日(曜日)	受付時間	特定健診	胃がん
総合保健センター (※祝日を除く)	毎週月曜日	13:00～15:00	○	
	毎週水曜日	8:30～10:30	○	○
	毎週金曜日	8:30～10:30	○	※
	3月2日(日)	8:30～10:30	○	○
	3月23日(日)	8:30～10:30	○	○
医師会健診検査センター (湯川町3-38-41)	3月8日(土)	8:30～10:30	○	○
	3月18日(火)	17:30～19:00	○	

※ 3月7日(金)・14日(金)には胃がん検診も実施します。

25年度の健診は3月で終了！
必ず受診しましょう

ご案内

4日間の就職応援プログラム 「ホンキの就職」

はこだて若者サポートステーションでは、適職診断や面接練習を行い、あなたの就職活動をサポートします。

日時 3月10日(月)・12日(水)・17日(月)・19日(水)午前10時～午後3時半(4日間受講)

会場 北海道国際交流センター(元町14番1号)

対象 15～39歳までの求職者

※ 学生は今春卒業見込の方お申込み・問合せ 同ステーション ☎ 22・0325

ジョブカフェ・ ジヨブサロン函館のご利用を

専任のカウンセラーが個別相談や面接練習、応募書類の作成等をサポートします。

求人情報の閲覧やパソコンも利用できるほか、定期的にセミナーを開催しています。

日時 平日の午前10時～午後6時

会場 テーオーデパート6階

対象 15歳以上(学生含む)

の就職活動中の方

※ 利用登録(無料)が必要
お問合せ 同所

☎ 31・6060

募集

函館市臨時職員の 募集・採用方法

臨時職員(事務補助)の採用は、函館公共職業安定所(ハローワーク)を通じて募集しています。

募集 原則、採用予定月の前月15日(同日が土・日・祝日の場合は直前の平日)に、職業安定所を通じて求人を行います。

応募 職業安定所で求人情報を確認のうえ、同所に申込みしてください。応募多数の場合は、途中で募集を打ち切ることがあります。

採用 職業安定所から紹介状が発行された方について、採用予定部局が面接を行い、採用者を決定します。

お問合せ 人事課
☎ 21・3667

教育委員会の事業に関わる 登録者の募集

市内の小・中学校の特別支援教育支援員や小学校外国語活動サポーター、アフタースクールサポーターの登録者を募集します。詳細は市のHP

に掲載します。
お問合せ 教育指導課
☎ 21・3557

北海道後期高齢者医療
広域連合運営協議会委員

募集人数 道内在住の20歳以上の方5人(書類選考)
任期 26年7月から2年間
応募締切 4月30日(水)

※ 詳細は応募要領をご覧ください。
お問合せ 国保年金課
☎ 21・3184

千代台公園庭球場・野球場 の利用申込受付

庭球場4月一般利用分

窓口受付 千代台公園陸上競技場で3月20日(木)から。抽選は同日午前9時から。

電話受付 クラブハウス(☎ 31・6993)で4月1日(火)から。

庭球場5・6月定期利用分

受付期間 3月31日(月)まで
申込書配布・受付場所 千代台公園陸上競技場

申込方法 団体登録と希望曜日の届出をしてください。

※ 返信用切手が必要
野球場5・10月利用分

窓口受付 千代台公園陸上競技場で3月30日(日)から。抽

選のみ野球場で同日午前9時から。
電話受付 千代台公園陸上競技場(☎ 55・1900)で3月31日(月)から。

亀尾ふれあいの里・空港 ふれあい菜園の利用者募集

亀尾ふれあいの里(米原町)

■市民農園(専用使用)

募集区画 若干数

期間 4月20日(日)～11月10日(月)

料金 1区画(25㎡) 5千円

■体験農園(一連農業体験)

体験作物 米、そば、枝豆、じゃがいも、いちご、とうもろこし、さつまいも、トマト、なす(年3～4回参加)

料金 ▽大人400円▽小人(3歳～中学生)200円

※ 小人は市内在住・在学の場合は無料

お申込み 3月31日(月)までの午前9時～午後5時に亀尾年輪の会担当者(☎ 080・5586・6704)

空港ふれあい菜園(高松町)

■市民農園(専用使用)

募集区画 若干数

期間 4月20日(日)～11月10日(月)

料金 1区画(50㎡) 1万円

お申込み 3月31日(月)までの平日午前8時～午後5時にアキタ造園(株)担当者(☎ 90・3774・1533)

医療、福祉、介護で皆様のパートナーを目指します。

〈広告〉



医療法人社団
向仁会

函館市住吉町2番13号
TEL.0138-22-3166

介護療養型老人保健施設

住慶の郷・住慶クリニック

よろこびの家 景吉

よろこびの家 栄日

よろこびの家 住慶

函館市地域包括支援センター

よろこび

よろこび定期巡回・随時対応型 訪問看護事業所

サービス付き高齢者向け住宅 福寿庵

函館市住吉町2番13号
TEL (0138) 22-3166
函館市栄町16番16号
TEL (0138) 23-2777
函館市松陰町1番43号
TEL (0138) 32-7070
函館市日吉町3丁目2番25号
TEL (0138) 33-0505
函館市谷地町31番8号
TEL (0138) 24-0808
函館市港町2丁目2番25号
TEL (0138) 62-6161
函館市住吉町5番22号
TEL (0138) 22-3227
函館市方代町1番7号
TEL (0138) 83-1355

株式会社
サポートライフ
函館本社

函館市美原2丁目7番21号
万勝ビル1F
TEL.0138-46-0255

特定施設入居者生活介護施設介護付有料老人ホーム

泰安の郷 和華竹 小樽市若竹26番1号

TEL (0134) 31-6620

特定施設入居者生活介護施設介護付有料老人ホーム

泰安の郷 舟海 函館市船見町5番1号

TEL (0138) 24-0088

■グループホーム 認知症対応型共同生活介護

泰安の郷 海 函館市海岸町9番30号

TEL (0138) 62-5577

サービス付き高齢者向け住宅

函館市谷地町31番12号

TEL (0138) 83-2855

〔介護付有料老人ホーム施設概要〕 ●類型/介護付有料老人ホーム ●居住の権利形態/終身建物賃貸方式 ●利用料の支払方法/月払い方式 ●入居の要件/要支援1～2・要介護1～5 ●介護保険/北海道指定介護保険特定施設 ●居室区分/全室個室 ●介護にかかる職員体制/3:1以上

社会学級生の募集

社会学級では、教養を高める各種の講座のほか、手芸やコーラス、スポーツなどのクラブ活動を行っています。

学級生が自分たちで内容を相談し、楽しく活動を進めています。誘い合って参加してみませんか。



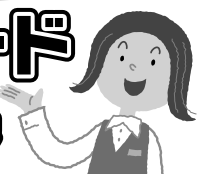
会 場 市内の小中学校

対 象 主として開設学校の校区に居住する成人

お問合せ お近くの小中学校または生涯学習文化課 ☎21-3445

作成しませんか？

イカすカード乗車券



結婚記念・出産祝い・開店祝いなどに最適な、オリジナルのイカすカード乗車券をご注文に応じて作成しています。カードには好きなイラスト、文字などが印刷できます。券面額は500円からあり、市電・函館バスでご利用になれます。

香典返し用「イカすカード」(専用封筒付)も販売しています。詳しくはお問合せください。

※オリジナルデザインでのご注文は、100枚からお受けしています。ご相談ください。

お問合せ 交通部事業課 ☎32-1730

市営函館けいりん

3月



日本選手権競輪G I

場外発売 (名古屋競輪場)

18 函	19 函	20 函
21 函	22 函	23 函

松山記念競輪G III

場外発売 (松山競輪場)

6 函	7 函	8 函	9 函
-----	-----	-----	-----

豊橋競輪F I

場外発売 (豊橋競輪場)

24 函	25 函	26 函
------	------	------

佐世保競輪F I

場外発売 (佐世保競輪場)

15 函	16 函	17 函
------	------	------

立川競輪F I

場外発売 (立川競輪場)

29 函	30 函	31 函
------	------	------

お問合せ 競輪事業部 ☎51-3121

※ 費用の記載がない場合は無料
※ 申込み方法のないものは直接会場へ

4月からBCG接種・幼児健診の曜日を変更

4月以降の実施曜日は次のとおりです。(祝日を除く)

対象者・受付時間・会場は変更ありません。

曜日 ▼BCG接種 月曜日

(3月中は火曜日) ▼1歳

6か月健診 火曜日 (3

月中は月曜日) ▼幼児歯科

健診 (フッ素塗布) ※有料

Ⅱ 申込先の口腔保健セン

ター (☎56・8148) で

ご確認ください。

お問合せ 母子保健課

☎32・1533

事業所の古紙リサイクル

事業所の古紙を無料回収す

る仕組みができました。詳細

は市のHPをご覧ください。

古紙の種類 新聞紙、段ボ

ール、雑誌、OA紙、シュレッ

ターくず

※ 分別、梱包、重さ(100 kg

程度)等の回収条件を満た

す必要があります。

お問合せ

環境推進課 ☎56・6694

清掃事業課 ☎51・0796

「うみ・し尿手数料の減免等

減免申請 低所得世帯(生活

保護世帯除く)を対象に、26

年度ごみ・し尿処理手数料の

減免申請を受付します。

お問合せ 環境総務課

☎56・6684

除外申請 し尿収集の定期巡

回収集世帯で、入院、進学等

の理由で1ヵ月以上不在とな

る場合、手数料除外認定を受

けられます。

■ 手数料は申請した月からか

かりませんが、確定済の月

分にさかのぼっての申請は

できません。

■ 年度ごとに申請手続きが必

要です。

お問合せ 清掃事業課

☎51・3029

ひとり親家庭等

医療費助成制度

申請により、母子・父子家

庭などのひとり親家庭の方が

保険診療を受けたときの医療

費を助成しています。

※ 所得制限があります。詳

細はお問合せください。

お問合せ 子育て支援課

☎21・3181

市営パークゴルフ場

共通シーズン券の販売

全ての市営パークゴルフ場

を利用できる共通シーズン券

(1万円)の購入予約を受付

します。

対象施設 ▼志海苔ふれあい

広場▼白石公園▼すずらん

の丘公園▼恵山シーサイド

受付期間 3月3日(月)～7日(金)

受付場所 ▼緑化推進課(市

役所4階) ☎21・3431

▼恵山支所産業建設課 ☎

85・2336

必要な物 顔写真1枚(1年

以内撮影、縦30mm×横24mm)

※ 各パークゴルフ場では

オープン以降に販売。

コミュニティ助成金で

会館を新築

大手町会では、(財)自治総合

センターのコミュニティ助成

事業の助成を受け、老朽化し

た町会館を新築しました。

この事業は、同センターが

宝くじ普及広報事業費として

受け入れる宝くじ受託事業収

入を財源として、住民の行う

コミュニティ活動を促進し、

その健全な発展を図るとも

に、宝くじ普及広報を目的と

して行われています。

お問合せ 市民・男女共同参

画課 ☎21・3139

お知らせ

軽自動車税申告書の提出を

軽自動車税は4月1日現在、次の車両を所有する方に課税されます。これらの車両を譲渡・廃車したときや函館市から転出したときは、申告書を提出してください。

▽原動機付自転車（排気量125cc以下）・小型特殊自動車は、税務室市民税担当（☎21・3207）または各支所

▽軽自動車（二輪、三輪を含む）は、全国軽自動車協会連合会函館事務所（☎48・2300）

▽二輪の小型自動車（排気量250cc超）は、函館地区家用自動車協会（☎49・6378）※二輪の小型自動車は運輸支局での変更手続きと別に同協会へ軽自動車税申告書の提出が必要。

軽自動車税の課税免除

商品であって使用されていない軽自動車等は、一定要件を満たし、古物商許可証（写）を添付のうえ、4月1日（火）15日（火）（期間厳守）に申請すると、軽自動車税の課税免除

が受けられます。

お問合せ 税務室市民税担当
☎21・3207

26年度固定資産

価格等縦覧帳簿の縦覧

土地・家屋価格等縦覧帳簿
4月1日（火）から市役所2階税務室・各支所で縦覧できます。（市役所・東部4支所は30日（水）まで、亀田・湯川・銭亀沢支所は11日（金）まで）

納税義務者本人の課税台帳

4月1日（火）から市役所2階税務室・各支所で縦覧できます。（市役所・東部4支所は随時、亀田・湯川・銭亀沢支所は11日（金）まで）
お問合せ 税務室資産税担当
☎21・3229

HP 選挙人名簿の

新規登録者縦覧

3月1日現在で、新たに名簿に登録された方を記載した書面を縦覧できます。

選挙人名簿 ▼20歳になった方▽転入届出後3カ月を経過した方

在外選挙人名簿

縦覧期間 3月3日（月）～7日（金）
縦覧場所・お問合せ
選挙管理委員会事務局（市役所8階）☎21・3594

北海道水資源の保全に関する条例に基づく地域指定

4月1日に市内の水道水源の集水区域（森林等）が水源保全地域に指定されます。指定地域内で土地の売買等を行う場合、契約締結日の3カ月前までに渡島総合振興局に届出が必要です。

お問合せ 計画調整課
☎21・3694

HP ごみ収集日カレンダーの配布

4月からの「ごみ収集日カレンダー」を3月12日（水）18日（火）に各家庭へ配布します。（戸井・恵山・南茅部の3支所管内は、本紙折込で配布）
このカレンダーは27年3月までの収集日を掲載していますので、保管のうえご利用ください。配布期間を過ぎても届いていない、または収集地域の違うカレンダーが届いた場合はお問合せください。

お問合せ 清掃事業課
☎51・0796

※ 東部4支所管内のお問合せは各支所市民福祉課へ。

重度身体障害者等タクシー

基本料金の助成

25年度のタクシー乗車券は

3月31日（月）で使用できなくなります。26年度のタクシー乗車券は、申請された方に、3月末に送付します。

対象者 ▼視覚障がい1～2級▽下肢・体幹障がい1～3級▽内部障がい1級▽療育手帳A判定の方

※ 重複障がい、右記の等級であっても、対象外になる場合があります。

お問合せ 障がい保健福祉課
☎21・3263

子どもなんでも相談110番

学校での問題や虐待など、0歳～18歳の子どもの関するあらゆる相談に応じます。

日時 平日の午前8時45分～午後5時半

場所・お問合せ 次世代育成課（総合保健センター1階）☎32・3192 32・1506 ①kodomoni10@city.hakodate.hokkaido.jp
※ 面談は予約制です。

HP 旧市宮谷地頭温泉の回数券

企業局が販売した回数券の使用、払い戻しは3月31日（月）が期限です。詳しくは企業局のHPをご覧ください。

お問合せ 企業局温泉課
☎27・0581



サービス付き
高齢者向け住宅

平成26年3月末
OPEN予定

入居者大募集!!

入居一時金
敷金0円

入居説明会随時開催中
詳細はお問い合わせください

月額
利用料 **87,000円** ※食費・介護保険
（1割自己負担）別途

お問い合せ
株式会社ジャパンケアサービス
はのん函館昭和 受付/平日9時～18時
☎0138-44-2800

併設事業所
●定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
●複合型サービス事業 ●訪問看護事業
●訪問介護事業 ●通所介護事業
●訪問入浴事業 ●居宅介護支援事業

＜概要＞●所在地/〒041-0812 函館市昭和4丁目124-3,38,39 ●構造・規模/木造2階建（ツアーバイフォー）
●用途/準工業地域 ●敷地面積/2,416.88㎡ ●延床面積/2,087.08㎡ ●賃貸戸数/42戸 ●専有面積/18.07㎡～18.87㎡（約11室）

東部ニュース

TOBU NEWS

4支所管内の情報をお知らせします。各支所ホームページにも地域の情報を掲載していますのでご覧ください。

戸井支所

〒041-0305 函館市館町3番地1
☎82-2111(代表) ☎82-2917
<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/toi/>

南 白銀のゲレンデを滑走! ~南茅部地域スキー大会~



2月2日、白尻スキー場において、第48回南茅部地域スキー大会が開催され、小学生から一般まで32人のスキーヤーが参加しました。

種目はアルペン回転で、大会用に設定したスラロームコースを滑ってタイムを競うもので、小学校1・2年の男女別の部から一般の部までの9部門が行われました。

南茅部スキー協会の指導員による模範滑走が行われたあと、選手たちは一人ずつタイム計測を行い、ベストタイムを目指して果敢に白銀のゲレンデを滑走していました。

同スキー場は、降雪状況によって異なりますが、例年1月上旬から3月中旬頃までの毎日（悪天候を除く）無料でロープ塔を運行しており、初心者向けの第1ゲレンデと中・上級者向けの第2ゲレンデのほか、暖房があるロッジも備えています。今シーズンも残りわずかとなりましたがどうぞご利用ください。

・ロープ塔運行時間

午後1時～午後4時、
午後6時～午後9時
(日曜・祝日のみ午前9時～正午も運行)



恵 ごっこを堪能しました ~恵山ごっこまつり~



2月9日、なとわえさん交流センター横で第24回恵山ごっこまつりが開催されました。

400食分を用意したごっこ汁の無料試食券を求め、

イベント開始直前には、約300人の列ができたほか、ごっこの生干し焼きや、海藻のこざるめん入りみそ汁などが無料で提供され、訪れた人は海の幸の味覚を味わい体を温めていました。

また、生のごっこや、生干しのごっこをはじめ、カキやホタテ、ババガレイなどの魚介類の販売コーナーも賑わい、販売開始から約1時間で売り切れとなっていました。



戸 みんな元気に、「鬼は外!!!」



2月3日、戸井幼稚園において、「豆まき会」が開催されました。

はじめに、先生が鬼や豆まきについてのお話をしていると、突然大きな太鼓の音が鳴り響き、赤い鬼と緑の鬼が登場しました。

悪さをしようとする鬼たちに、園児たちは紙で作った「魔法の豆」をぶつけて退治。その後、園児たちは舞台の上から順番に「鬼は外、福は内」と元気に叫びながら豆をまきました。

最後に「自分の年の数だけ豆を食べて、おなかの中の悪い鬼を退治しましょう」と先生からお話があり、みんな自分の年を数えながら食べていました。

恵山支所

〒041-0525 函館市日ノ浜町127番地
☎85-2331(代表) ☎85-2658
<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/esan/>

檜法華支所

〒041-0611 函館市新浜町156番地1
☎86-2111(代表) ☎86-2837
<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/todohokke/>

南茅部支所

〒041-1692 函館市川汲町1520番地
☎25-5111(代表) ☎25-5110
<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/minamikayabe/>

檜 本があなたを待っている ～檜法華総合センター図書コーナーのご案内～



檜法華総合センター視聴覚室内にある図書コーナーでは、子どもから大人まで利用してもらおうと絵本や小説、趣味の本など幅広いジャンル

を取り揃えています。また、要望にできる限り応えられるよう、ベストセラー本や新刊を毎年追加し、今年度も102冊の本が新しく加わりました。

たくさんのお本が皆さんのお越しをお待ちしていますので、ぜひ、気軽にご利用ください。

利用時間 午前8時45分～午後5時半 ※ 平日のみ

貸出期間 貸出日より7日以内

貸出冊数 制限なし(新刊のみ1回3冊まで)

お問合せ 檜法華教育事務所 ☎86-2451

移動図書館 ともしび号

8日(土) 檜法華・南茅部地域回り

[10:10] 南白尻会館
[11:00] 南南茅部支所
[11:40] 南尾札部会館
[13:40] 檜総合センター
[14:20] 檜新八幡町会館

22日(土) 戸井・恵山地域回り

[9:45] 戸井青少年会館
[10:50] 生涯学習センター
[13:00] 恵えさん小学校
[14:00] 恵山支所



行事予定

- 3日(月) 子育てサロン「おやつ作り」
[10:00] 南かやべ子育てサロン
- 11日(火) 子育てサロン「折り紙あそび」
[9:00] 恵つつじ子育てサロン
" 南障がい者福祉相談
[13:00] 南茅部支所
- 12日(水) 戸井地区ふれあい学園
[9:30] 生涯学習センター
- 13日(木) 子育てサロン「お別れ会」
[10:00] 南かやべ子育てサロン
- 14日(金) 各中学校卒業式
[9:30] 戸潮光中 戸日新中
[10:00] 恵恵山中 檜檜法華中
南尾札部中 南白尻中
- 18日(火) 各小学校卒業式
[9:30] 南磨光小
[10:00] 戸井西小 戸日新小 恵えさん小
檜檜法華小 南白尻小 南大船小
- 19日(水) 南白尻保育園卒園式
[9:30] 同保育園
" 戸井幼稚園卒園式
[9:30] 同幼稚園
- 20日(木) 恵つつじ保育園卒園式
[9:30] 同保育園
" 南尾札部保育園卒園式
[9:30] 同保育園
- 25日(火) 子育てサロン「あそびの広場」
[9:30] 恵道の駅「なとわ・えさん」
- ※ 日程・会場は変更となる場合があります。

会員募集

剛柔流空手道・沖縄古武道の道場を開設しました。 (広告)

当道場は仕事で忙しい社会人の方や、夜は通いにくいという主婦の方、そして部活や習い事などで時間がとりにくい小・中・高校生などでも通えるよう、設定されたクラス以外にも自主練習の時間を設けました。各自が通える、通いたい時間に好きなだけ道場に来て汗を流す事が可能となっております。本場の沖縄空手、沖縄古武道(ヌンチャク・棒術など)を通し、皆様と一緒に、より健康に、礼儀正しく、そして強く逞しくなれば幸いです。無料体験も随時行なっておりますのでお気軽にお問い合わせ下さい。



国際剛柔流空手道連盟
INTERNATIONAL GOJURYU-KARATE ORGANIZATION

全日本空手道剛心会道場

道場長 山本哲平
北海道函館市柏木町4番15号

TEL 0138-51-1000
<http://www.gojuryu.jp>



新鮮真ダラで浜の料理

1月23日、総合保健センターで料理教室「真ダラを使った料理」が開催されました。えさん漁協から「浜の母さん」を講師に迎え、さばき方や三平汁、ムニエルなど4品の作り方を伝授された参加者は真ダラ料理に舌鼓を打っていました。



雪を使って楽しく遊ぼう

2月2日、道南四季の杜公園で、雪遊び企画の雪像づくりが行われました。5人程度でチームを作り、四角い雪の固まりを思い思いの形に削っていく方法で、参加者は曲面や細部の仕上げに苦労しながらも、雪像作りを楽しんでいました。

フォトギャラリー



市内で行われた行事やイベントなどを写真で紹介します



ロシア文化で春の到来を喜ぼう

2月11日、ロシア極東大学函館校で、はこだてロシアまつりが開かれました。冬の象徴とされるわら人形を燃やし春の到来を喜ぶロシア伝統行事の披露や太陽に見立てたクレープ・ブリュイの販売があり来場者を楽しませていました。



がんばってうまくなったよ！

2月8日・15日・22日に子どもチャレンジ教室「マット運動に挑戦」が行われました。2回目の15日は開脚前転に挑戦。前転・後転・側転をマスターするため、コツを教わりながら上達をめざしていました。

函館国際水産・海洋都市構想

豊かな海が未来を拓く、知の集積と新たな産業の創出

函館市民憲章



- 1 真心あふれる函館市民、あたたかいまち
- 1 健康で働く函館市民、にぎわうまち
- 1 文化を誇る函館市民、はぐくむまち
- 1 自然を生かす函館市民、きれいなまち
- 1 郷土を愛する函館市民、のびゆくまち

(昭和52年5月3日制定)

住宅用火災警報器の 設置・点検を

全ての住宅に設置が義務付けられています。機能を保つため、定期的に点検しましょう。



お問合せ 消防本部予防課
☎22-2144

人口と世帯

世帯数

143,779世帯(145減)

人口

総数 274,151人(334減)

男性 125,205人(125減)

女性 148,946人(209減)

平成26年1月末現在
()内は前月比